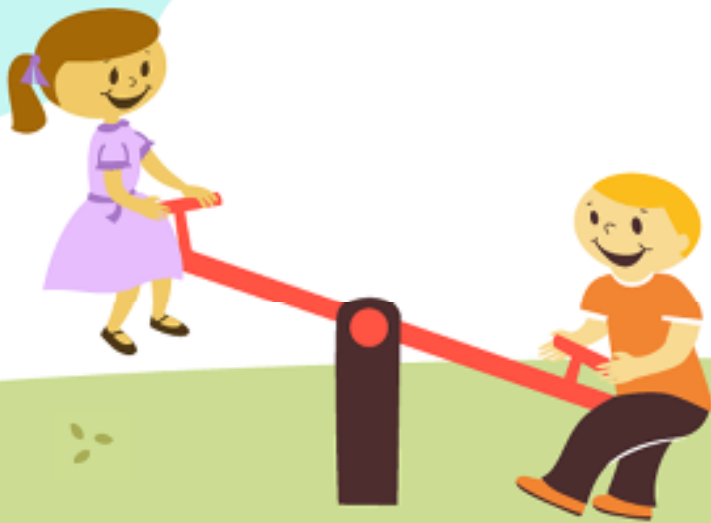


キャップハンディ体験教室 (ご案内)



- アイマスク体験
- 点字体験
- 白杖体験
- 車イス体験
- 高齢者疑似体験
- ご参考



アイマスク体験

「アイマスクを着用して、目が見えない状態を体験します」

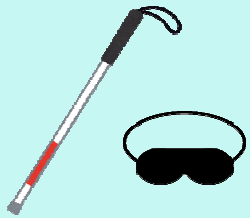
項目	説明
1.体験区分	視覚障がい疑似体験
2.対象学年	小学3年生以上
3.所要時間	45分（小学校1校時分相当）
4.使用会場	教室
5.準備品等	全て社会福祉協議会で準備します

※複式学級の場合はご相談下さい※

●体験内容●

- ①視覚障がい者への理解
- ②アイマスク体験
 - ・生活用品に触れる
 - ・教室内を歩く
 - ・折り紙を折る
 - ・口頭伝達
 - ・クロックポジションによる口頭伝達
- ③白杖の説明





白杖体験

「白杖の役割、正しい使い方、介助の方法を学習します」

項目	説明
1.体験区分	視覚障がい疑似体験、介助体験
2.対象学年	小学3年生以上
3.所要時間	45分（小学校1校時分相当）
4.使用会場	教室、廊下、トイレ、階段など
5.準備品等	全て社会福祉協議会で準備します

※複式学級の場合はご相談下さい※

●体験内容●

- ①視覚障がいの程度と発生時期
- ②白杖の役割
- ③白杖による歩行と介助
- ④口頭伝達（伝える難しさの体験）
 - ・二人一組になり、全盲役の人を介助

※ 対象が中学生以上の場合

疑似体験より介助を中心に行ないます





点字体験

「点字の仕組みを知り、点字器で点字を書く体験をします」

項目	説明
1.体験区分	視覚障がい疑似体験
2.対象学年	小学4年生以上
3.所要時間	45分（小学校1校時分相当）
4.使用会場	教室
5.準備品等	全て社会福祉協議会で準備します

●体験内容●

- ①視覚障がい者と点字についての説明
- ②点字の仕組み
- ③点字を読む
- ④点字器の使い方
- ⑤点字器を使用して点字を書く

※複式学級の場合はご相談下さい※





車イス体験

「車イスの正しい操作方法、介助の方法を学習します」

項目	説明
1.体験区分	身体障がい者、要介護者、高齢者
2.対象学年	小学4年生以上
3.所要時間	90分（小学校2校時分相当）
4.使用会場	体育館又は多目的教室
5.準備品等	運動マット2枚、長机2本

※複式学級の場合はご相談下さい※

●体験内容●

①車イスの使い方について説明

②車イスの介助

・二人一組になり、交互に介助

・悪路走行の介助

・段差越えの介助

・スロープの介助

※一巡したら交代します

③車イスに乗る体験（自走）





高齢者疑似体験

「特殊装具を装着し、高齢・障がいの体験、介助の方法を学習します」

項目	説明
1.体験区分	高齢者、身体障がい者
2.対象学年	小学4年生以上
3.所要時間	90分（小学校2校時分相当）
4.使用会場	体育館又は多目的教室
5.準備品等	運動マット2枚、長机2本

※複式学級の場合はご相談下さい※

●体験内容●

- ①特殊装具の説明及び装着
- ②日常生活動作の体験及び介助
 - ・二人一組になり、高齢者役を介助
 - ・歩行 ・階段昇降 ・音を聴く
 - ・物を拾う ・文字を読み書きする
 - ・お弁当を食べる（模擬） ・お金を支払う
- ③車イスに乗る体験（自走）

※一巡したら交代します。



【ご参考】

1. 体験内容の組み合わせによる相乗効果

視覚障がいの各体験は関連性があります。例えば、アイマスク体験から白杖体験へ繋げる組み合わせ。または、アイマスク体験から点字体験等。併せて体験をすると相乗効果が期待されます。

区分	前半	後半	必要時間
視覚障がい体験	アイマスク体験	白杖体験	90分
	アイマスク体験	点字体験	90分

2. 基本メニュー以外の企画相談

基本メニューに限らず「新しい企画相談」にも対応させていただきます。お気軽にご相談ください。

(例) レクリエーション用具を用いた体験、親子レク等の抱き合わせ、当事者との懇談交流等

